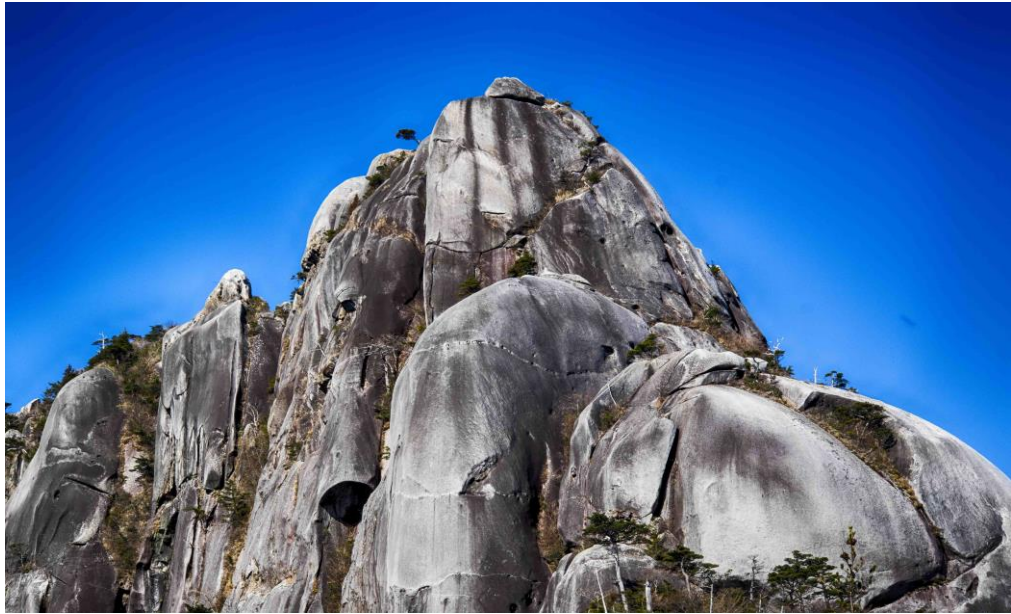


山行報告書

日時	2019年4月5日(金)～7日(日)		天候	晴れ
山名	大崩山			
CL	A部	参加者	K戸・S田 (3人)	
(コメント)	<p>4/5日(金) 福岡～大宰府IC～大分米良IC～宇目～大崩登山口(テント泊)</p> <p>4/6日(土) 大崩登山口(6:10)～大崩山荘～ワク塚分岐～袖ダキ展望所～りんどうが丘～坊主屋根～大崩山荘～大崩登山口(14:40)～美人の湯～祝子川キャンプ場(テント泊)</p> <p>4/7日(日) 祝子川キャンプ場(8:00)～宇目～大分米良IC～大宰府IC～JR大野城駅(12:00)</p> <p>大崩山は行ってみたい山でしたが、遠くてなかなか行く機会が無かったので楽しみにしていました。 5連勤後で出発前からへロへロ状態でしたが、移動中と全泊で睡眠もとれ回復。当日はお天気にも恵まれ元気いっぱいスタート!! 岩や梯子やロープある山はアスレチックみたいに楽しく、展望所は絶景!! 大崩山ブルー の青空が広がっていました。 早めに下山して、ゆっくり温泉につかり、疲れを取ってからキャンプ場へ。 阿部さん特製の豚汁 & おうどんを食べてプチ宴会。 めちゃくちゃ美味しかったのでマネします。</p> <p style="text-align: right;">(記 K戸)</p> <p>美人の湯は閉鎖されていたので登山口でテント泊後、6:00出発。 大崩山荘で朝食後徐々に高度を上げると道がはっきりせず、何度も引き返し登り下りで体力を消耗して、やっと袖ダキ展望所に着く。 そこは真っ青な空に素晴らしい花崗岩の岩稜風景が目の前に現れ、ここで感動。花崗岩の岩稜帯は九州ではここしかないの九州NO1かもしれません。 展望所からりんどうが丘への道には、黄色いマンサクの花が咲き、三つ葉つつじが紫色に輝いていました。 あけぼにつつじは山道にたくさんあったが、まだ時期が早くつぼみの状態で開花すればピンク色の花が見れたかもしれません。 りんどうが丘にも近くで花崗岩の岩稜山を見る事でき、その山を数人が登っていました。</p> <p>ここまででかなりきつかったので大崩山山頂はあきらめ坊主屋根経由で下山。 下りは梯子が多いことと、ロープで直角の岩稜を50m懸垂下降してスリル満点で緊張感のある下山で十分満足な山行でした。</p>			



袖ダキ展望所から見た下湧塚



袖ダキ展望所から見た小積ダキ



りんどうが丘から見た上わく塚



費用概算

(交通費/1人) 高速代・ガソリン 約8000円
(その他/人)

(2015.04.09改訂)